

地域の防災



自主防災で自分たちのまちを守ろう

災害発生時の被害の大きさは、いかに地域住民が協力し合い、災害に備えていたかによって変わってきます。いざという時に組織力を発揮できるよう、普段から積極的に防災活動に取り組みましょう。

① 地域住民へ向けた防災知識の普及

まずは住民一人ひとりが防災に関心を持ち、準備することが重要です。みんなが集まって楽しく学べるイベントなどを開催し、地域一丸となって防災意識を高めましょう。

■活動例

- 防災新聞の発行
- 防災マップの作成
- 講演会や上映会の開催
- お祭りや運動会の中で防災イベントを実施



② 防災巡視・防災点検

防災の基本は、自分の住むまちをよく知ることです。地域内の危険箇所や防災上の問題点を洗い出し、改善すべき問題点を解消していきましょう。

■活動例

- 各家庭の防火用品の点検
- 燃えやすい物が放置されていないか
- 違法駐車や放置自転車の状況
- ブロック塀、石垣、看板、自動販売機など倒れやすいもの
- がけ、よう壁、堤防などの状態



③ 防災資機材の整備

防災資機材は災害発生時に活躍します。地域の实情に応じて準備し、日頃から点検や使い方の確認・周知を行いましょう。

■主な資機材

- ヘルメット
- 毛布、軍手、タオル
- 消火器
- 担架
- 救急医薬品
- 非常食品
- 電池式メガホン
- ロープ
- 懐中電灯、強力ライト
- テント
- 携帯ラジオ
- ハンマー、バール、斧、電動ノコギリ、大型ジャッキなどの作業道具
- はしご
- 自家発電装置
- 防水シート
- 炊飯用具
- など

④ 防災訓練

防災訓練は、いざという時に的確な対応をとるために欠かせないものです。地域の人たちに参加を呼びかけ、子どもも大人も積極的に防災訓練に取り組みましょう。

■防災訓練の種類

- 初期消火訓練
- ブルーシート貼り訓練
- 避難誘導訓練
- 避難所開設・運営訓練
- 救出、救護訓練
- 助け合い訓練
- 給食、給水訓練
- 情報収集、伝達訓練



広告

緑のある豊かな暮らしを

高速度路の樹木管理

施工例

企業・店舗

庭工事、緑化木の生産と販売 公園、緑化事業の設計・施工・メンテナンス

ご ぶく えん

伍福園 gofukuen

【本社】飯田市山本6722-43

☎0265-25-2135

詳しくはホームページをご覧ください

この街と生きていく。

飯田下伊那に23店舗。
どこよりもきめ細やかなサービスで、
皆さまのお役に立ちたい
“しんきん”です。



<http://www.iidashinkin.co.jp/>

災害時にすべきことは？

災害時には、家屋等の下敷きになる人やけが人の発生、出火など、さまざまな事態が発生する可能性があります。公共機関と連絡を取り合いながら、地域のみんで力を合わせて活動しましょう。

2次被害の防止に留意し、体制を整えてから始めましょう。

① 情報の収集・伝達

公共機関と連絡を取り合い、災害に関する正しい情報を住民に伝達します。また、地域の被害状況や火災の発生状況をとります。



② 救出活動

負傷者や倒壊した家屋などの下敷きになった人たちの救出・救助活動を行います。ただし、救出作業は危険を伴う場合がありますので、二次災害に十分注意してください。



③ 初期消火活動

出火防止のための活動や、初期消火活動を行います。ただし、消防署や消防団が到着するまでの間、火災の拡大延焼を防ぐのが基本です。決して無理はしないように。



④ 医療救護活動

大災害時には多数の負傷者が出るため、すぐに医師による治療が受けられるとは限りません。その場合は応急手当てを行い、救護所へ搬送しましょう。



⑤ 避難誘導

住民を避難所などの安全な場所に誘導します。避難経路は災害の状況により変化しますので、公共機関と連絡を取り合うなど、正確な情報に基づき誘導を。



⑥ 給食・給水活動

食料や水、応急物資などを配分します。また、必要に応じて炊き出しなどの給食、給水活動を行います。



広告

小規模保育園ならではの
きめ細かな保育と、
異年齢との関わりを
積極的に行っています。



社会福祉法人 子供の園

飯田子供の園保育園

〒395-0027 飯田市馬場町3-501-1 TEL 0265-22-1389
FAX 0265-53-5913 <http://www.iidaiiko.jp>



幼稚園と保育所を一元化した総合施設

**認定こども園
勅使河原学園**



〒395-0004 長野県飯田市上郷黒田1881-1
TEL : 0265-22-7720 FAX : 0265-22-8123
<http://teshigawara-gakuen.com>



要配慮者・避難行動要支援者について

要配慮者・避難行動要支援者の安全は、地域のみなさんの協力が必要です。平常時から助け合いの心で生活しましょう。

要配慮者・避難行動要支援者とは

高齢者や障がい者、傷病者、乳幼児、外国人など、災害発生時に何らかの支援が必要な人を要配慮者・避難行動要支援者といいます。地域で協力し合いながら、その人の状態に応じた配慮や支援が積極的に行えるようにしましょう。

要配慮者・避難行動要支援者の安全な避難誘導

●高齢者や寝たきりの方

- ・あらかじめ災害時の支援者を決めておき、複数人で対応できるようにしましょう。
- ・車いすや担架を使うほか、緊急時には背中におぶって避難しましょう。



●病气やけがをしている方、妊産婦・産後まもない方

- ・程度に応じて、声をかける、肩を貸す、手を添えるなどの援助をしましょう。



●耳の不自由な方

- ・正面から口を大きく動かして話しかけるようにしましょう。
- ・口頭で伝わりにくいときは、身振り手振りや筆談で正確な情報を伝えましょう。



●目の不自由な方

- ・まず、「お手伝いしましょうか」と声をかけましょう。
- ・誘導する際は、腕を貸してゆっくりと歩きましょう。



●車いすを利用している方

- ・階段では2人以上で援助し、上りは前向き、下りは後ろ向きで移動しましょう。
- ・支援者が1人の場合は、おぶって避難しましょう。



●日本語が十分でない外国人

- ・孤立しないよう、日本語でもいいので声をかけましょう。
- ・言葉が通じない場合は、ジェスチャーで伝えましょう。



広告

きこえの世界がひろがる補聴器

会話がある、音がある、そして笑顔がある。
あなたが、あなたらしく生きるために、私たちの想いはひとつ。

補聴器お試し体験できます

超小型補聴器はお耳の中にすっぽり入り外から見えません。
電話の会話も補聴器をつけたまま聞き取ることができます。
雑音抑制機能がついていますので余計な雑音は入りません。



認定補聴器技能者がいつでもご相談に応じます。

北陸補聴器株式会社 障害者用補聴器取扱登録店 飯田市扇町28

信濃補聴器センター ☎(0265)52-3788

■営業時間 午前9時～午後5時 ■定休日 毎週日曜・第4土曜日・祝日

CURRY HOUSE CoCo 壱番屋

まず
ごはんの量
お好みの具
をお選びください
あなたにピッタリのカレーを
オーダーできます！



宅配カレー弁当
テイクアウトもOK!

イオン飯田アップロード店 (TEL) 0265-24-1773 (営業時間) 11:00~23:00(L.O.)
飯田屋光寺店 (TEL) 0265-23-7044 (営業時間) 11:00~24:00(L.O.)